

【学校教育目標】 ～自信と誇りを持って行動できる生徒の育成～

進んで学ぶ生徒 思いやりのある生徒 心身ともにたくましい生徒



玉中だより No.1

令和4年4月11日 文責：校長 山崎 則枝

義務教育7・8・9年生



35名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして、2・3年生の皆さん、進級おめでとうございます。玉川中学校は生徒数101名、職員数24名で令和4年度をスタートしました。

中学校の3年間は、義務教育9年間の最後の3年間です。つまり、中学校生活3年間で義務教育が修了します。「義務教育が修了する」ということは、中学校を卒業したら、大人として行動しなさい、という意味だと私は考えています。

ですから、中学校三年間は大人になるための準備期間であると思います。大人になるとは、自分で考え、自分で判断し行動することです。もちろん自分の行ったことには責任を持たなければなりません。中学校を卒業したら、自立した大人になってほしいと思います。

自立した大人になるために、この中学校3年間で積極的に様々な体験をすることが大切です。何かに挑戦し成功という体験と失敗という体験、楽しいことやうれしいことに感動する体験と苦しいことや辛いことを乗り越える体験など……。世の中は、自分の思いどおりに物事が進まない可能性も大いにあります。ですから、失敗しても、苦しく辛くても決して諦めずに努力し続けてください。失敗から学ぶということは、長い人生を豊かに生きていく上でとても大切なことです。失敗を恥じたり、恐れたりする必要はありません。そうやって様々な体験を繰り返し成長してきた皆さんの後ろに座っている先輩を見てください。皆さんが目指す一年後、二年後の姿がイメージできると思います。

2・3年生の皆さんの準備登校での行動一つ一つを見ていると、それぞれに進級し、新たな目標と先輩としての自覚を持って新年度を迎えたな！と感じ、頼もしく思えました。1年生と共により良い玉川中学校を創り、これからの社会に必要な力と知恵を仲間と共に身に付けていきましょう。

保護者・地域の皆様、「子供たちの健やかな成長」という共通な願いのもと、学校と保護者、保護者と保護者、学校と地域が互いに手を取り合い、常に子供たちを中心に置いて連携していけば、多くの問題や課題は解決できると考えています。玉川中学校75年の歴史に裏付けされた伝統を受け継ぎ、いつの時代においても変わることない学校本来の姿を見失うことなく、更なる教育活動の改善に教職員一丸となって全力で取り組みます。学校・家庭・地域の連携・連絡を密に、今後も変わらぬご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



【転出職員】お世話になりました



<令和4年度職員一覧>

	氏名	教科	部活動
校長			
教頭			
教務主任			
1学年主任			
1-1担任			
3・4組副担任			
2学年主任			
2-1担任			
4組担任			
3学年主任			
3-1担任			
3学年副担任			
特別支援学級主任・3組担任			
講師			
講師			
講師			
養護教諭			
事務主査			
さわやか相談員			
校務員			
生活支援員			
ALT			
スクールカウンセラー			



【転入職員】よろしくお願いいたします

1学期の主な予定



- 4月
- 13(水)新入生歓迎会・避難訓練
 - 18(月)交通安全教室
 - 19(火)全国学力・学習状況調査
 - 20(水)学級懇談・学年PTA
 - 28(木)1年部活動本入部
 - 30(土)開校記念日



- 5月
- 7(土)PTA総会、部活動保護者会
携帯安全教室
 - 16(月)中間テスト
 - 17(火)埼玉県学力・学習状況調査
 - 27(金)体育祭



- 6月
- 2(木)生徒総会
 - 11(土)吹奏楽部定期演奏会
 - 15(水)～18(土)
学校総合体育大会比企地区予選会
 - 23(木)24(金)期末テスト



- 7月
- 6(水)～8(金)2年社会体験チャレンジ
 - 7(木)8(金)1年林間学校
 - 20(水)終業式

